



スマートエナジー、低圧太陽光 15 万 kW 向け アセットマネジメントサービス提供開始

2023.07.7

株式会社スマートエナジー

スマートエナジーは、関西電力株式会社、大和エネルギー・インフラ株式会社および SMFL みらいパートナーズ株式会社が共同設立した「KDS 太陽光合同会社」が開発を進める、最大 15 万 kW の太陽光発電設備へのアセットマネジメントサービスを提供開始いたします。

スマートエナジーは「美しい地球をつなぐ」をミッションに掲げ、再生可能エネルギー普及の支援を通じ脱炭素社会の実現を目指すプロフェッショナル集団です。スマートエナジーのアセットマネジメントサービスでは、太陽光発電所の保守・運用で培った技術・ノウハウを踏まえた最適な資産管理と、ファイナンス領域の専門部隊によるきめ細かい経営管理により、投資家収益の最大化を実現します。

スマートエナジーは、KDS 太陽光合同会社が 2025 年度末までに開発を予定する、関西・東京・中部エリアでの最大 3,030 基（合計 15 万 kW）の低圧*1 太陽光発電設備につき、建設～完工時におけるファイナンス組成支援サービス及び、アセットマネジメントサービスを提供します。なお本件はコーポレート PPA を活用し、KDS 太陽光合同会社が発電した電気と環境価値は、関西電力株式会社が全量を購入し、需要家へ提供されます。

スマートエナジーのアセットマネジメントサービス契約実績は、本件を含め合計で約 25 万 kW 超*2 となります。スマートエナジーは、これからも多様な再生可能エネルギー資産へのサービス提供を通して、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

関連リンクはこちら（KDS 太陽光合同会社各スポンサーニュースリリース）：

https://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2023/pdf/20230707_1j.pdf

<https://www.daiwa-ei.jp/news/pdf/20230707.pdf>

<https://www.smfl-mp.co.jp/news/pdf/230707.pdf>

*1 低圧太陽光：設備容量 50kW 未満の小規模な太陽光発電所を指す

*2 2023 年 6 月 22 日時点、開発中計画値含む

以上